



とくしま“あい”ランドNEWS

(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会では、
ぬくもりと活力ある長寿社会を目指して、
生きがいづくり・健康づくり・社会活動に取り組む指導者育成などの
さまざまな事業を実施し、高齢者の方々に応援しています。



第23回理事会で挨拶をする飯泉嘉門知事

第23回理事会を開催



第23回理事会の様子

(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会は5月27日、徳島県庁で第23回理事会を開催しました。当日は県知事の飯泉嘉門理事長ら14人の理事と監事2人が出席し、「理事の職務の執行状況について」の報告及び第1号議案「令和3年度事業報告及び決算について」、第

2号議案「定時評議員会の招集及び提出議案について」の2議案を審議し、原案どおり承認されました。
また、決算の概要は次のとおりであり、協議会ホームページで公開しています。

| 資産・負債・正味財産 | |
|------------|-------------|
| 資産 | 132,602,273 |
| 負債 | 3,828,970 |
| 正味財産 | 128,773,303 |

(単位は円)

| 正味財産の増減額等 | |
|-------------|-------------|
| 当期経常収益 | 132,881,043 |
| 当期経常外収益 | 0 |
| 当期経常費用 | 132,916,550 |
| 当期経常外費用 | 17,513 |
| 当期一般正味財産増減額 | △53,020 |
| 当期指定正味財産増減額 | +1,460,723 |

(単位は円)



財団の運営について審議する評議員の皆さん

◆第23回定時評議員会を開催
(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会は、6月15日、県立総合福祉センター(徳島市中昭和町)で第23回定時評議員会を開き、令和3年度事業報告について報告後、第1号議案「令和3年度決算について」、第2号議案「役員等の選任について」の2議案を審議し、原案どおり承認されました。

徳島県シルバー大学校

◆地域福祉の向上貢献に
意欲41期生の入学式

6月9日、徳島県シルバー
大学校41期生の入学式が徳
島市のあわぎんホール（徳
島市藍場町）で行われ、入
学生431人（男性143
人、女性288人）が参加

しました。

令和2年度は新型コロナウイルス
ウィルス禍で開講を中止。
翌3年度は入学生代表者参
加の入学許可証交付式だっ
たため、入学生全員が一堂
に会した式典は3年ぶりの
開催です。



飯泉校長から入学許可証を受け取る入学生の代表者



式辞を述べる飯泉校長

校長の飯泉嘉門県知事が
県内9校（徳島校、鳴門校、
小松島校、阿南校、吉野川
校、美馬校、牟岐校、上板
校、東みよし校）の代表者
に入学許可証を手渡した後
「今年度の秋にはアミコビル
東館に徳島駅前校を開講し、
通学の利便性をはかります。
大学校での学びを通じて豊
かな知識や経験にいつそう
磨きをかけ、地域の中心的
存在として、生涯現役のア
クティブシニアとして活躍
してください」などと激励
しました。



宣誓をする入学生代表の清水由希さん



シルバー大学校入学式風景

を忘れず、幅広い人間とし
て自助はもとより、互助の
精神をもって共に学び、卒
業後は地域福祉の向上に役
立てるよう努力する覚悟で
す」と力強く宣誓しました。

式典終了後、鳴門教育大
学教授の大石雅章さんが「四
国遍路の特徴」と題し、時
代とともに変化する四国遍
路について記念講演を行
いました。

入学生の最高年齢は男性
99歳、女性88歳。平均年齢
は70・6歳。来年3月まで歴
史文化、健康、ICT、防
災、英会話など27講座で学
びます。



記念講演をする大石雅章さん

徳島県シルバー大学校大学院

◆地域の担い手を目指す
18期生140人が入学

徳島県シルバー大学校大
学院18期生の入学式が5月
10日、徳島市のあわぎんホー
ル（徳島市藍場町）で行わ
れ、地域の担い手を目指す
入学生140人（男性74人、
女性66人）が出席しました。

校長の飯泉嘉門県知事が、
防災、歴史文化、健康スポー
ツ、ICT（プログラミングミ
ニ

し、卒業後は地域を支える
存在としてご活躍ください」
などと式辞を述べました。

グ）、ICT（徳島）、IC
T（阿南）、ICT（東みよ
し）、おもてなし外国語講座
（中国語会話）、同（英会話）
の9講座の代表者に入学許
可証を手渡しました。

続いて、飯泉校長が「IC
CTのプログラミング講座
など時代のニーズを取り入
れたさまざまな講座での、
より専門的な学びで得たそ
れぞれの知識や技能を生か

ICT講座を受講する川
原嘉輝さん（86歳、徳島市）
が、入学生代表として「私
たちはこれからそれぞれの
分野で学んだ知識と経験を
生かし、地域社会の重要な
担い手となることを目指し、
学習に取り組みます」と力
強く宣誓しました。

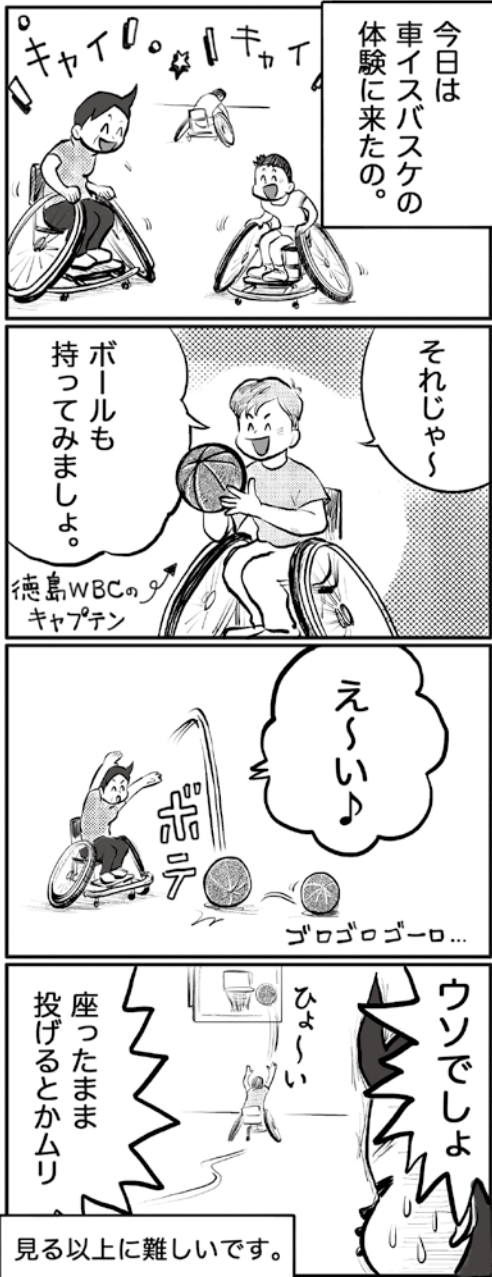
第18期生の平均年齢は71
・5歳。9講座に分かれ、来
年3月まで週1回程度の講



飯泉校長から入学許可証を受け取る入学生の皆さん

ならいま専科

まんが：A2Cエーツーシー



座を受講します。
 なお、入学生全員が一堂に会しての入学式は実に3年ぶり。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で開



式辞を述べる飯泉校長

講を中止、翌3年度は入学生代表者のみ参加の入学許可証交付式でした。



宣誓をする入学生代表の川原嘉輝さん



3年ぶりに入学生全員が一堂に会した大学院入学式風景



県シルバー大学校鳴門校OB連合会
 生き生きシニア活動顕彰
 規制が多く単調になりがちのコロナ禍での生活を打破しようと奮闘した県シルバー大学校鳴門校OB連合会の活動が(公財)日本生命財団の「生き生きシニア活動顕彰」に選ばれ、6月3日、徳島県庁で行われた目録贈呈式に同連合会の山下善正会長が出席しました。
 みんなで楽しめる健康スポーツのカーリンコン、グラウンド・ゴルフの定期開催や、高齢者の孤食や食事の偏りに対処する料理教室・食事会やマーケットでの買い物情報の情報交換などをし、糖尿病・認知症・新型コロナウイルスに罹らないよう提唱。明るく楽しく健康増進を図る活動が認められたものです。